



Well-being

児童生徒・教職員・地域みんなの幸せのために

教育界でも、社会、組織の構成員一人ひとりが、発展や改革に必要な力をつけるという意味の言葉エンパワーメント（empowerment）の考え方は大きな広がりを見せています。

今回は学校教育に関わる方々の本来的に持つ潜在的な力や価値を引き出す取り組みについて取り上げます。

なかラーニングリンクの活動紹介

「なかラーニングリンク（那珂市立小・中学校の有志の先生方による学習団体）」が令和 7 年 5 月 10 日（土）に水戸生涯学習センター講座室に於いて自主作成された「これからの社会をつくる子どもが育つために、もっとワクワクする学校を考えよう」のワークシート（右図）を活用しながらの研修を展開していました。



「茨城の未来をつくる水戸教育事務所」

- ・目的、責任感、誠意のある業務遂行
- ・やりがい、支え合いを感じられる職場
- ・風通しがよく、楽しく、明るい職場

「これからの社会をつくる子どもが育つために
もっとワクワクする学校を考えよう」

	＋（満足・まねしたい）	－（課題・改善点）
情報から タイトルに ついて		
動画・写真		
フリー 書き込み		

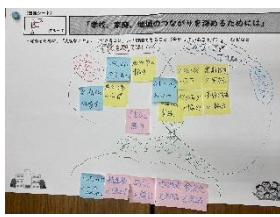
リラックスした雰囲気の中で、個々が様々なツールを使っていました。意見交換も積極的に行われ、模造紙の上には合意形成された過程がしっかりと残されていました。

学校運営協議会の活動紹介



学校運営協議会制度とは保護者や地域住民が学校運営に参画する制度です。保護者や地域住民が学校や教育委員会に意向を伝えるとともに、学校からも保護者や地域住民に意向を伝える、相互に交流できるシステムでもあります。

エンパワーメントによる Well-being に向けた学校づくりには、非常に大切なことと考えられています。各学校運営協議会が充実され、学校・家庭・地域のエンパワーメントにより、子供たちを地域全体で育む「地域とともにある学校づくり」を推進するとともに、地域や子供をめぐる課題解決のためのプラットフォームにもなり得る学校を核とした地域づくりを水戸教育事務所は推進されるための支援をしていきます。



【水戸市立赤塚小】

【大洗うみ・まちコミュニティスクール合同研修会】

水戸市立赤塚小学校では前年度までの蓄積を大切にしつつ、新たな取り組みにチャレンジしようと慎重に熟議されていました。大洗町では当事者意識を強くもって、交流から新たな取り組みを生み出そうと合意形成を進めていました。